

トランスフォーミング・プレイシズ： 地方圏における都市と郊外の再生に向けて

大都市への集中が進む中で、中小規模の地方都市は衰退が進む状況が世界的に進行している。

再生を目指す地方都市が、地域産業、制度、そしてアイデンティティを再構築し、新たな地域繁栄の源泉を生み出すためには、何が必要だろうか？中心部にある歴史的文化的資源や郊外住宅地の優良な環境といった物理的ストックの再活用はもちろん、生活の質、地域への誇り、社会的な結束を向上する様々な場所の変革が求められているのではないだろうか。

こうした問題認識のもとに、本シンポジウムでは、地方圏における都市と郊外の現状や再生の方向性について、世界的動向や欧州、日本と幅広く比較しながら議論する。

プログラム：

1. 挨拶

藤井輝夫（東京大学総長）

和泉洋人（東京大学住宅都市再生研究センター センター長）

2. 祝辞

芳井敬一（大和ハウス工業株式会社 代表取締役会長）

3. 来賓挨拶

宇野善昌（内閣総理大臣補佐官）

4. 基調講演

ラミア・カマル・シャウイ

（OECD 起業・中小企業・地域・都市センター長）

「トランスフォーミング・プレイシズ：

世界（欧州）および日本における地方都市再生

にむけた課題と指針」

5. パネルディスカッション

「地方圏における都市と郊外の再生」

パネリスト：

石垣和子（国連ハビタット アジア太平洋地域統括福岡本部長）

アレクサンダー・レンブケ（OECD 起業・中小企業・地域・都市センター 経済分析・データ・統計部門副部長）

高橋謙司（内閣府地方創生推進事務局長）

宿本尚吾（国土交通省住宅局長）

川合紀子（国土交通省都市局国際・デジタル政策課長）

神田昌幸（大和ハウス工業株式会社 執行役員）

モデレーター：

小泉秀樹（東京大学住宅都市再生研究センター 副センター長）

日時：2026年5月14日（木）13:45-15:50（開場 13:15）

会場：東京大学本郷キャンパス 伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホール

参加費：無料

使用言語：日本語・英語（日英同時通訳あり）

お申し込み：

右記のフォーム・QRコードよりお申し込みください。 <https://forms.gle/qdBjFhKcs6LWqkYp6>

お申し込み期限：5月10日（日）まで

主催：東京大学住宅都市再生研究センター

後援：内閣府、国土交通省

協賛：大和ハウス工業株式会社

